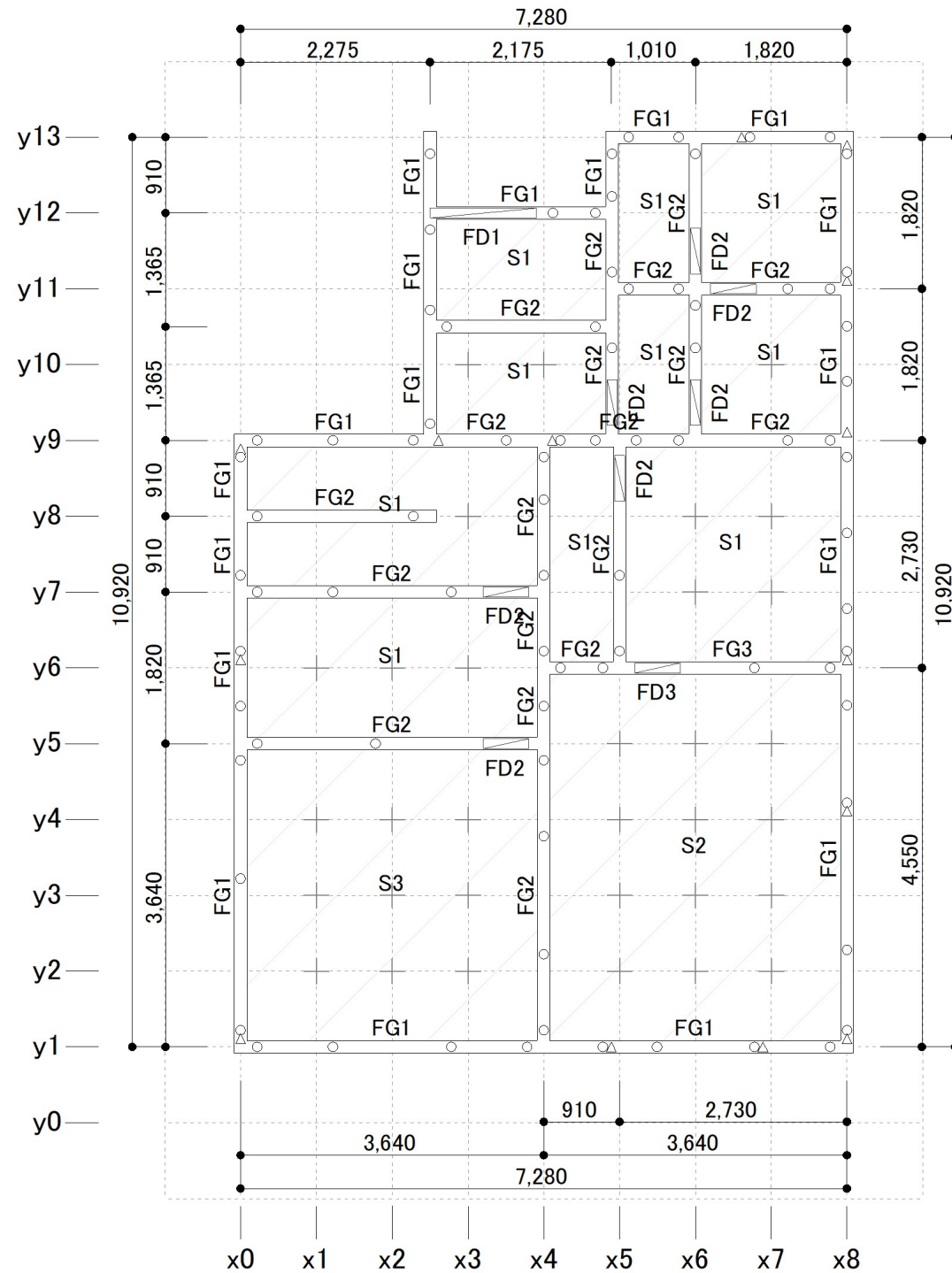
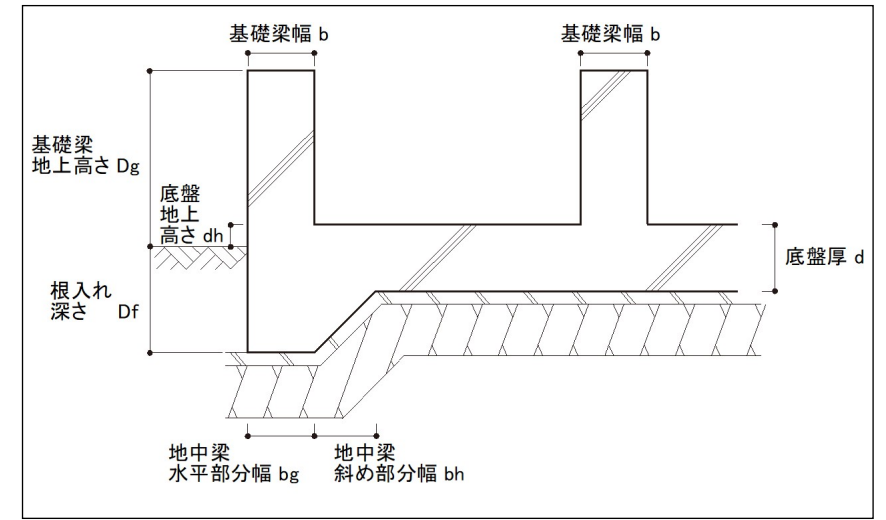


○基礎伏図(単位:mm)



■基礎の仕様



■基礎梁

基礎梁断面形状	基礎梁幅 b (mm)	基礎梁地上高さ Dg (mm)	基礎梁根入れ深さ Df (mm)	地中梁水平部分幅 bg (mm)	地中梁斜め部分幅 bh (mm)	外部/内部	上端主筋本数-径	下端主筋本数-径	せん断補強筋径@ピッチ (mm)
FG1	150	400	240	150	140	外部	1-D13	1-D13	D10@300
FG2	150	400	100	-	-	内部	1-D13	1-D13	D10@300
FG3	150	400	100	-	-	内部	1-D13	2-D13	D10@300

■人通口・開口部

断面形状	地中梁	開口幅 (mm)	開口高さ (mm)	開口部下主筋<上>	開口部下主筋<下>
FD1	あり	1,275	100	2-D13	2-D13
FD2	あり	550	350	2-D13	2-D13
FD3	あり	550	350	2-D13	4-D13

■底盤

底盤断面形状	底盤厚 d (mm)	底盤地上高さ dh (mm)	配筋	補強筋 寸法@ピッチ(mm)	
				短辺方向	長辺方向
S1	150	50	シングル	D13@300	D13@300
S2	150	50	シングル	D13@175	D13@175
S3	150	50	シングル	D13@200	D13@200

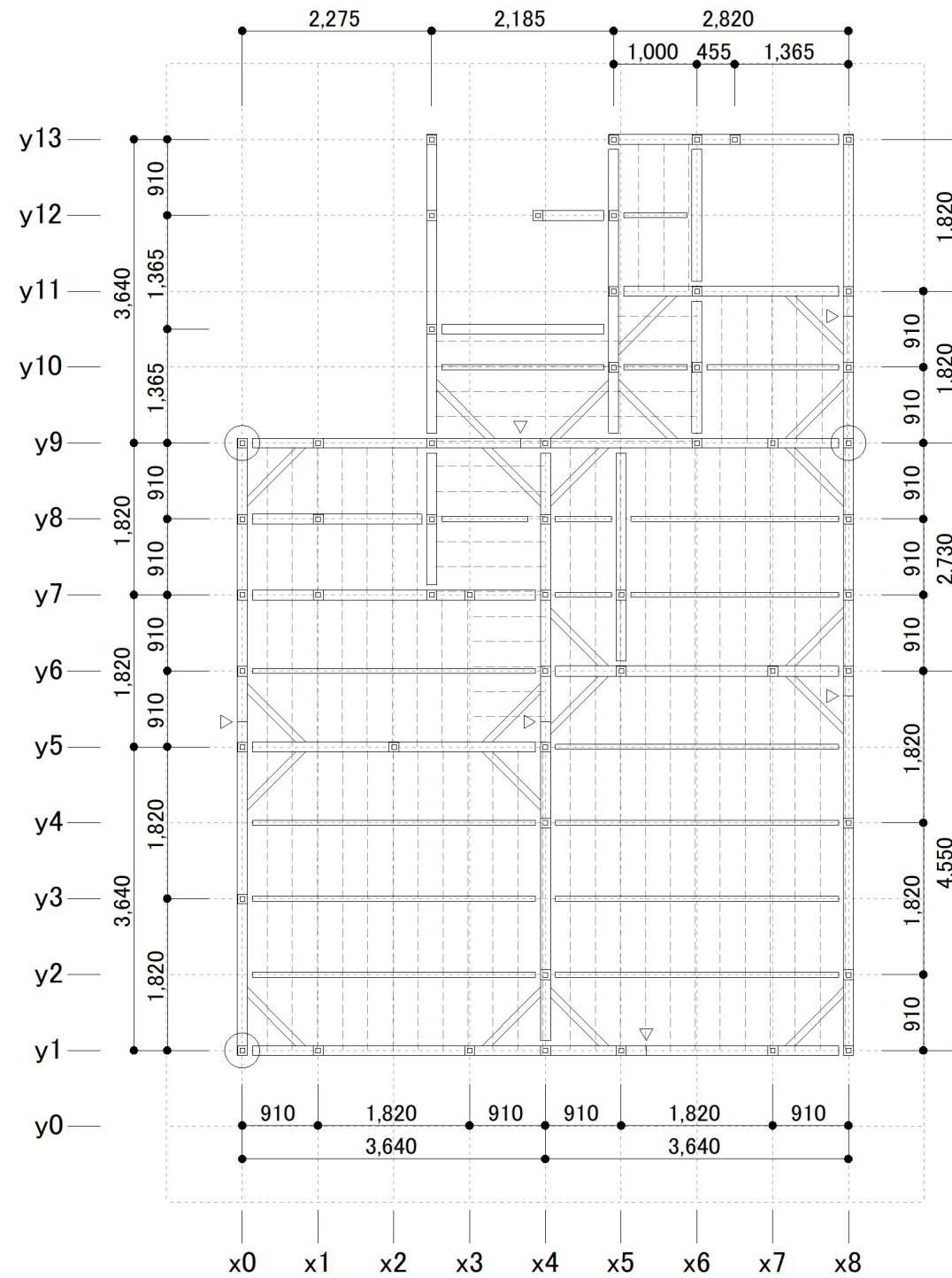
■コンクリート種類: JIS A 5308 普通 $F_c = 21\text{N/mm}^2$

■鉄筋種類: JIS G 3112 SD295A

凡例	FG2 基礎梁 FG2:基礎梁の断面形状	独立基礎	床束	○ M12アンカーボルト(土台緊結用) △ M16アンカーボルト(柱緊結(引き寄せ金物)用)
	人通口・開口部	底盤 S2:底盤の断面形状		

一級建築士事務所 ○○○建築設計事務所	一級建築士事務所○○知事登録第○○号	作成日 XX年○月△日	工事名称 ○○邸新築工事	図面No
	一級建築士○○大臣登録第○○号 建築太郎		図面名称 基礎伏図 (例) (縮尺:1/80)	

○1階床伏図(単位:mm)

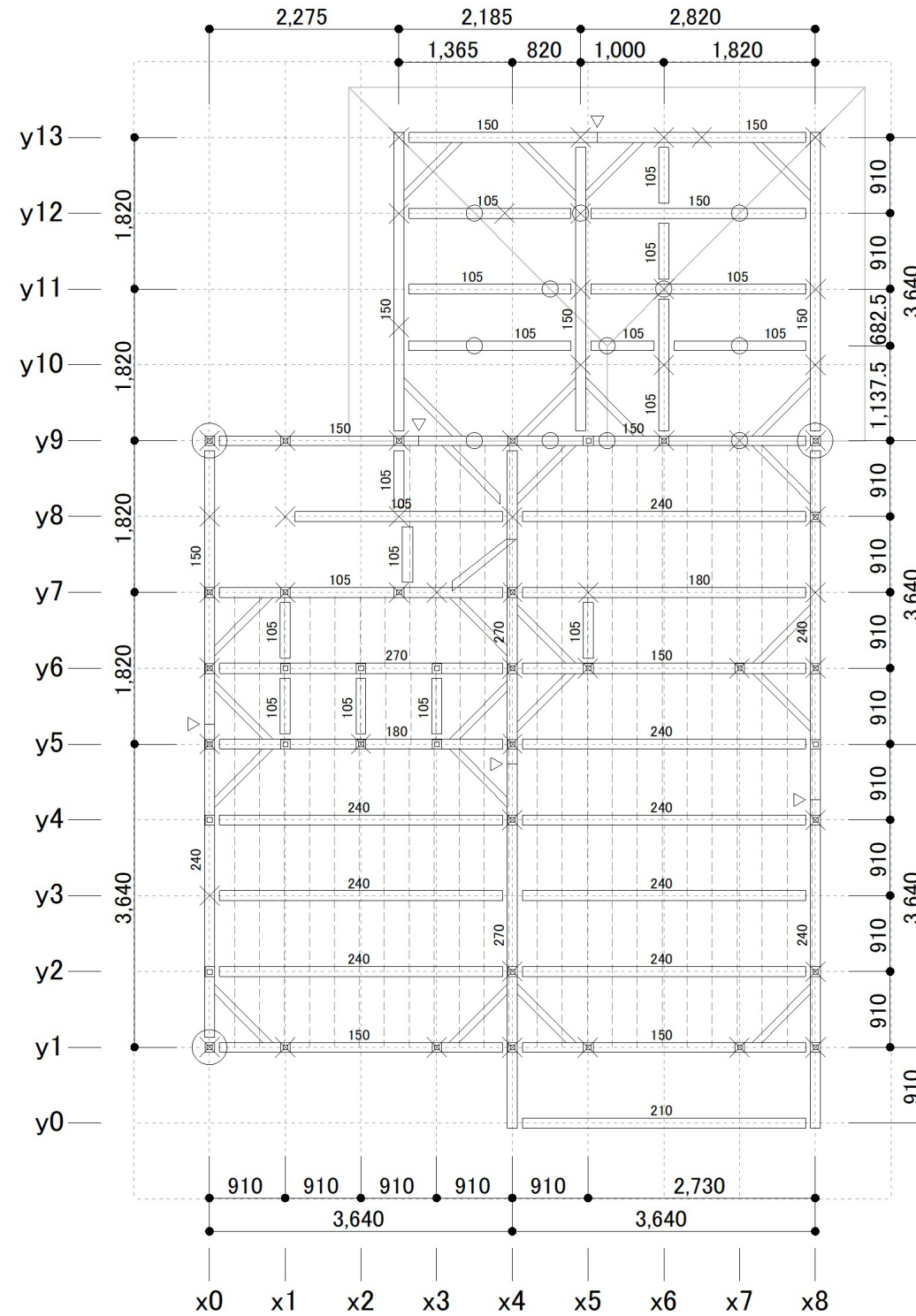


凡例	土台	継手	大引	根太
	火打ち材	1階柱	通し柱	

通し柱、管柱	製材の日本農林規格	機械等級区分構造用製材	すぎ	E70	105×105
土台	製材の日本農林規格	機械等級区分構造用製材	ひのき	E105	105×105
大引	製材の日本農林規格	機械等級区分構造用製材	すぎ	E70	90×90
火打ち材	すぎ	90×90			
根太	すぎ	45×75			

一級建築士事務所 ○○○建築設計事務所	一級建築士事務所○○知事登録第○○号	作成日 XX年○月△日	工事名称 ○○邸新築工事	図面No
	一級建築士○○大臣登録第○○号 建築太郎		図面名称 1階床伏図 (例) (縮尺:1/80)	

○1階小屋伏図、2階床伏図(単位:mm)



火打ち材	すぎ	90×90
根太	すぎ	45×75

凡例

	梁・桁(寸法、樹種番号を表示 寸法は幅105のものについては梁せいのみ表示)		継手		根太		火打ち材
	小屋束		束・梁交点		上階柱		下階柱
	通し柱						

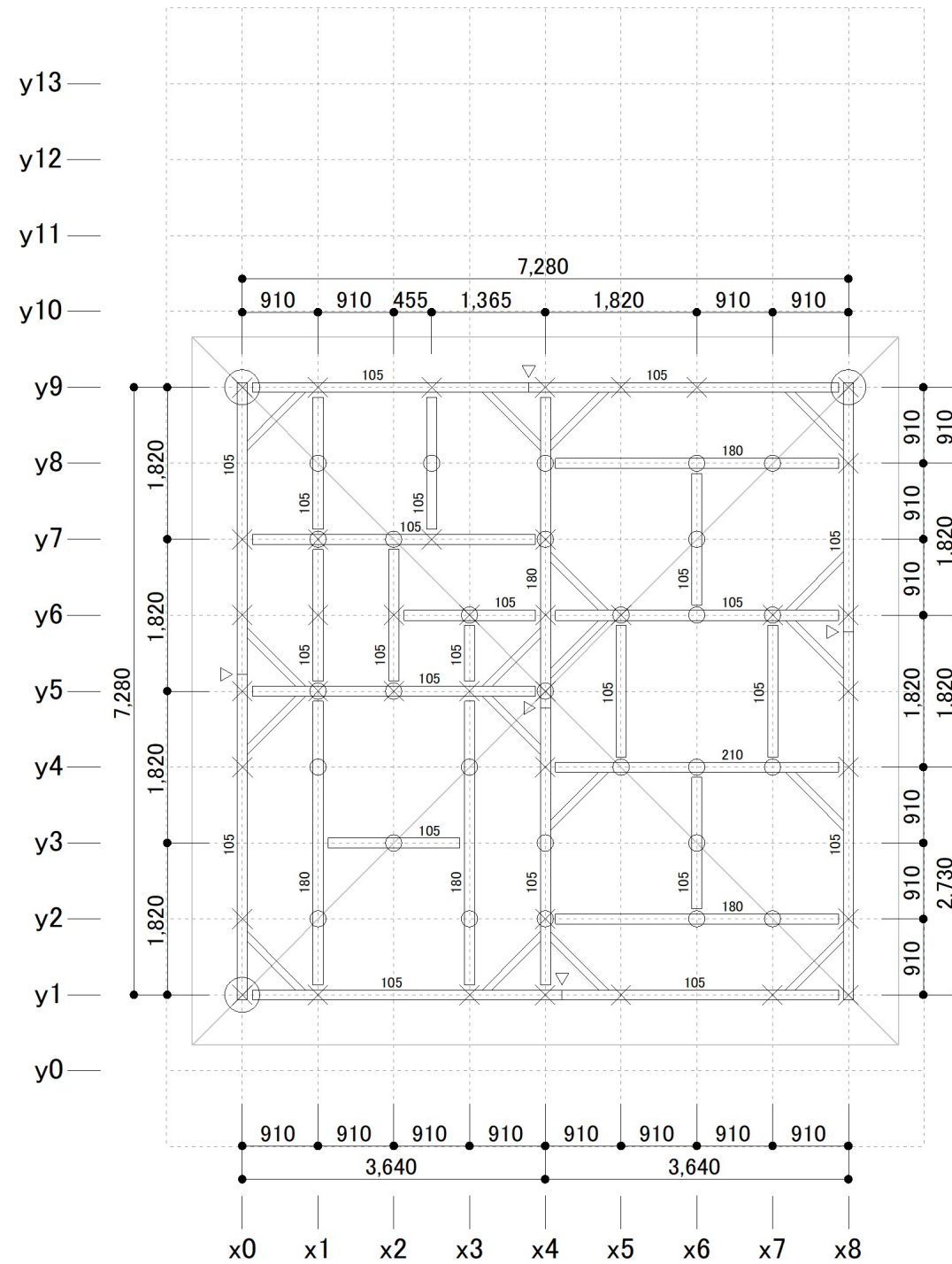
■記号と仕様の対応

記号	仕様
樹2	製材の日本農林規格 機械等級区分構造用製材 べいまつ E110

※伏図上で樹種記号のない横架材の樹種は樹2

一級建築士事務所 ○○○建築設計事務所	一級建築士事務所○○知事登録第○○号	作成日 XX年○月△日	工事名称 ○○邸新築工事	図面No
	一級建築士○○大臣登録第○○号 建築太郎		図面名称 1階小屋伏図、2階床伏図 (例) (縮尺:1/80)	

○2階小屋伏図(単位:mm)



火打ち材	すぎ	90×90
小屋束	すぎ	105×105

凡例

	梁・桁(寸法、樹種番号を表示 寸法は幅105のものについては梁せいのみ表示)
	継手
	火打ち材
	小屋束
	束・梁交点
	下階柱
	通し柱

■記号と仕様の対応

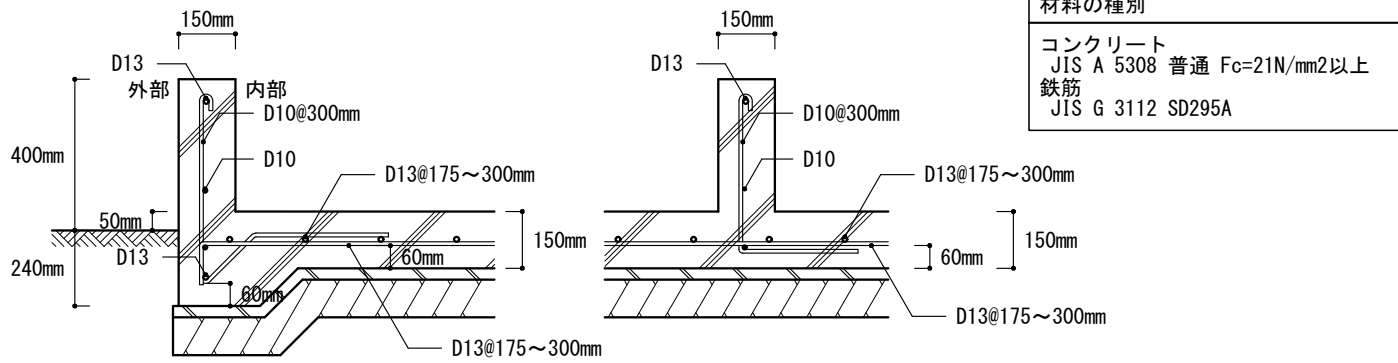
記号	仕様
樹2	製材の日本農林規格 機械等級区分構造用製材 べいまつ E110

※伏図上で樹種記号のない横架材の樹種は樹2

一級建築士事務所 ○○○建築設計事務所	一級建築士事務所○○知事登録第○○号	作成日	工事名称	図面No
	一級建築士○○大臣登録第○○号 建築太郎	XX年○月△日	○○邸新築工事	
			図面名称	
			2階小屋伏図 (例) (縮尺:1/80)	

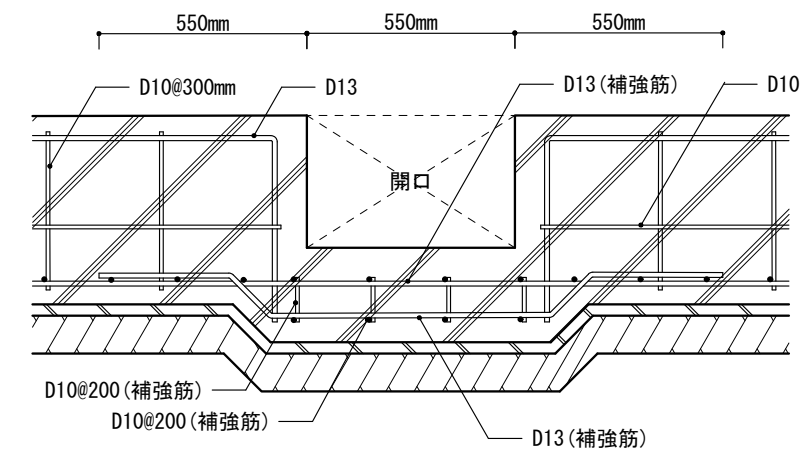
○基礎等の構造方法

べた基礎の取合い

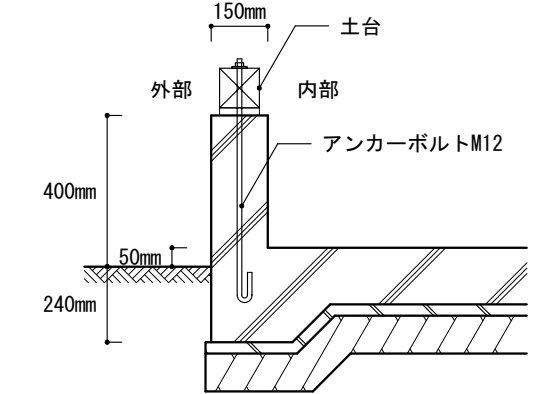


材料の種類
コンクリート JIS A 5308 普通 $F_c=21N/mm^2$ 以上
鉄筋 JIS G 3112 SD295A

人通りまわりの補強の取合い



土台と基礎の取合い



○柱の有効細長比

1階

柱断面：10.5cm×10.5cm
 断面積：A=110.25cm² 断面2次モーメント：I=1012.92cm⁴
 断面2次半径：i=√(I/A)=3.03cm
 座屈長さ：Lk=290cm
 有効細長比：λ=Lk/i=95.7≤150 より OK

2階

柱断面：10.5cm×10.5cm
 断面積：A=110.25cm² 断面2次モーメント：I=1012.92cm⁴
 断面2次半径：i=√(I/A)=3.03cm
 座屈長さ：Lk=280cm
 有効細長比：λ=Lk/i=92.4≤150 より OK

○地面から1m以内の部分の防腐又は防蟻措置

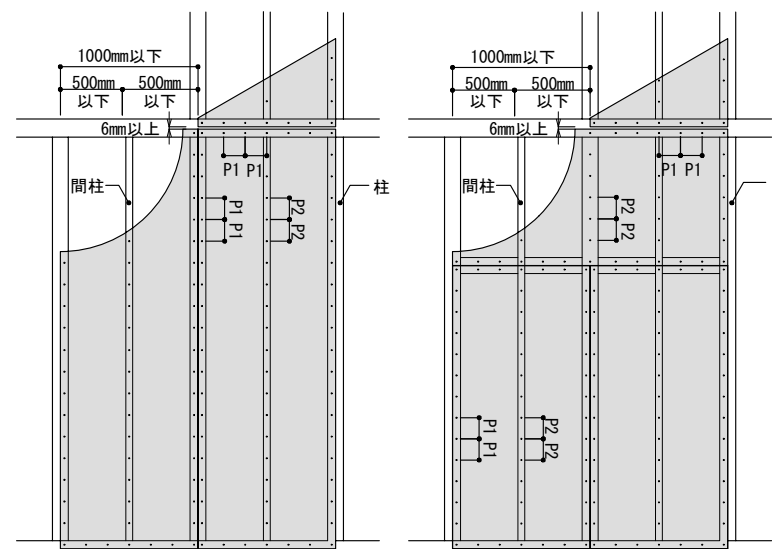
地面から1m以内の柱・土台・間柱・外壁の下地材については、AQ認証におけるB-1（防腐・防蟻処理製材の保存処理材）、構造用合板については、AQ認証におけるD-2（防腐・防蟻処理合板等（加圧注入・単板処理））を使用する。

○軸組が腐りやすい構造である部分の下地

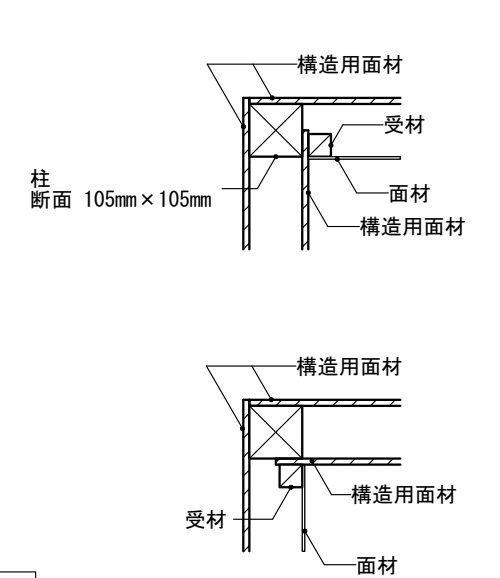
外壁仕上材と下地材の間に透湿防水シートを張る。

○軸組の構造方法

構造用面材との取合い



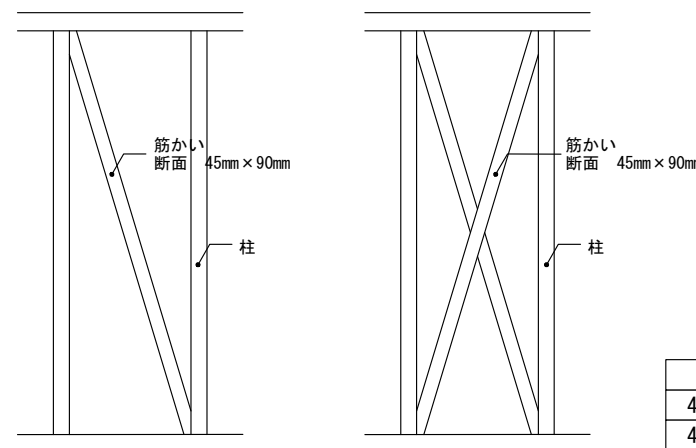
構造用面材の隅部の取合い



構造用面材の種類	厚み (mm)	くぎの種類	外周部くぎ間隔P1	内部くぎ間隔P2	壁倍率
構造用合板	9	N50	150mm以下	150mm以下	2.5

筋かいとの取合い

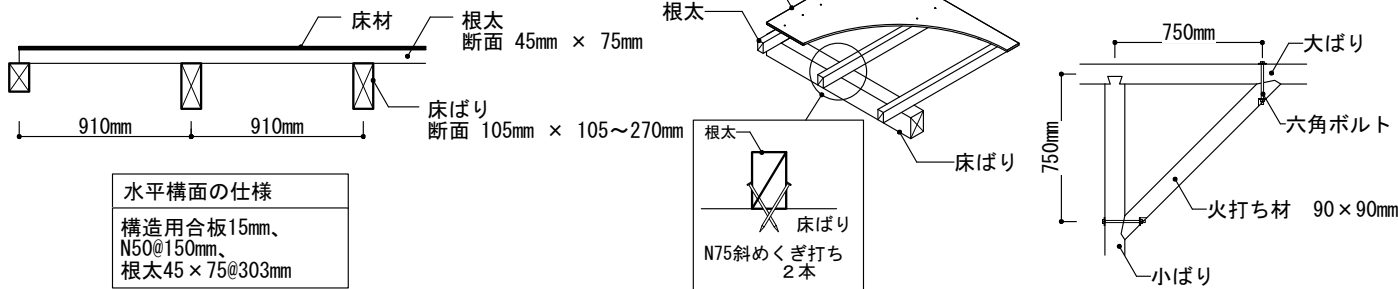
(片筋かい45mm×90mm) (たすき掛け筋かい45mm×90mm)



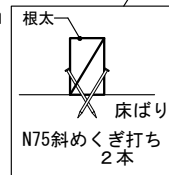
筋かいの種類		壁倍率
45mm×90mmの木材	片筋かい	2.0
45mm×90mmの木材	たすき掛け筋かい	4.0

○床組の構造方法

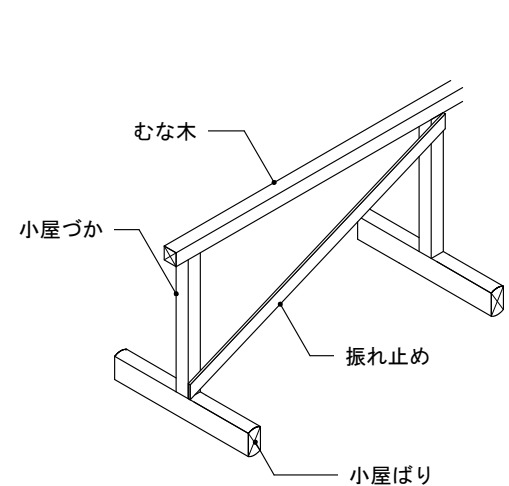
根太あり・転ばしの取合い



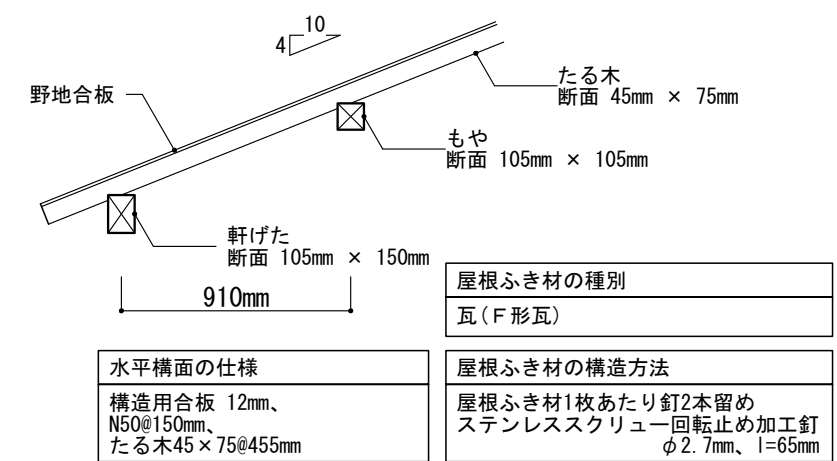
水平構面の仕様
構造用合板15mm、 N50@150mm、 根太45×75@303mm



○小屋組の構造方法



○屋根面の構造方法、屋根ふき材の種類及び屋根ふき材の構造方法



水平構面の仕様
構造用合板 12mm、 N50@150mm、 たる木45×75@455mm

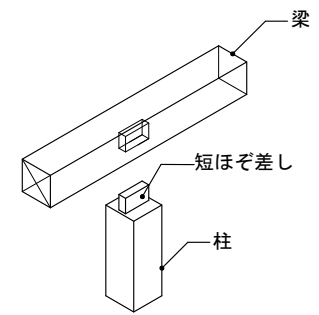
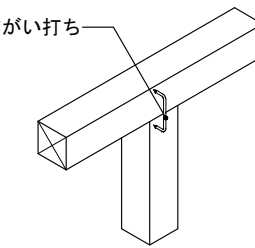
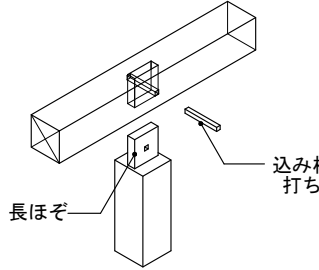
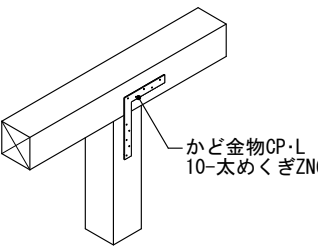
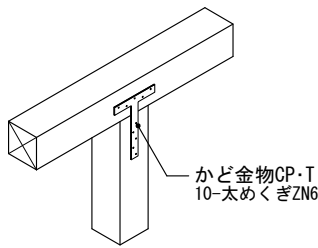
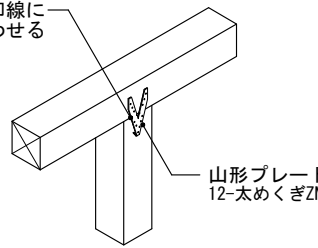
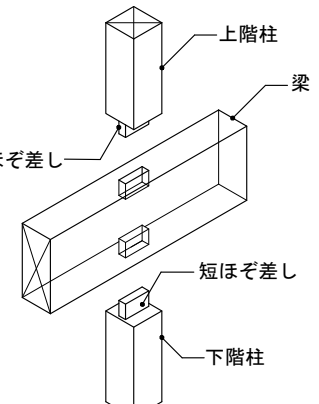
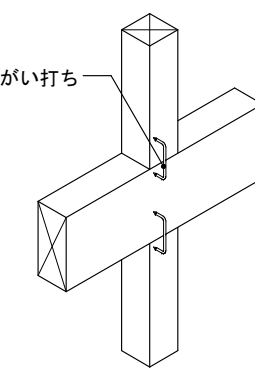
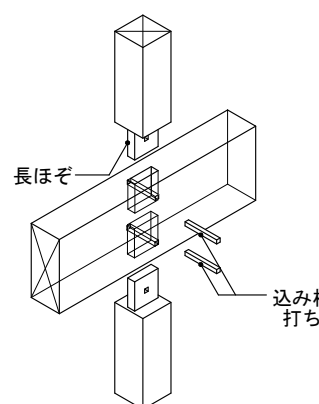
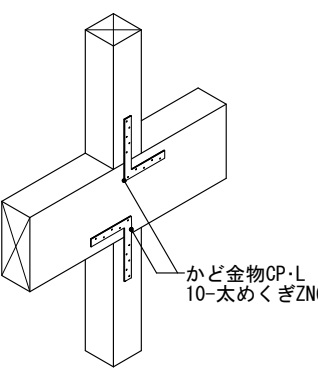
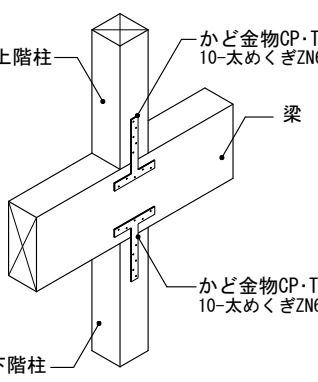
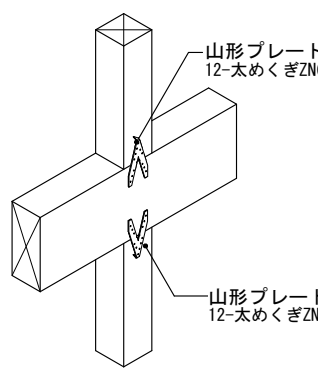
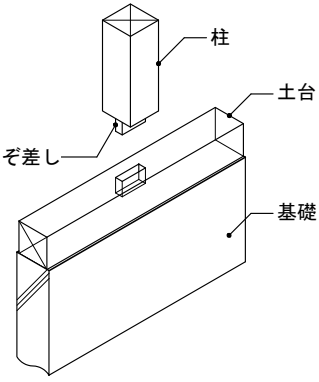
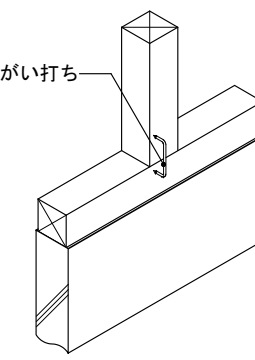
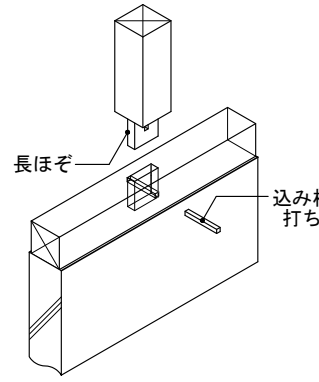
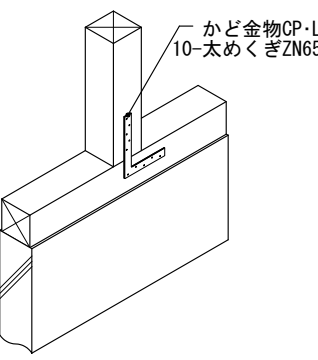
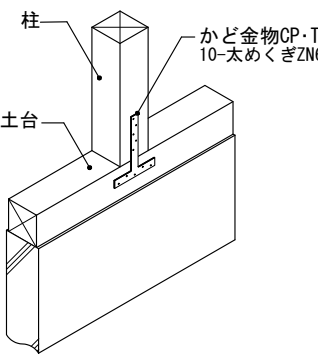
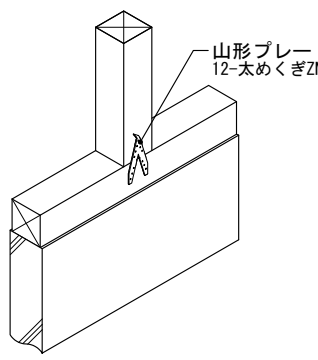
屋根ふき材の種類
瓦 (F形瓦)

屋根ふき材の構造方法
屋根ふき材1枚あたり釘2本留め ステンレスクリュー回転止め加工釘 φ2.7mm、l=65mm

一級建築士事務所 ○○○建築設計事務所	一級建築士事務所○○知事登録第○○号	作成日 XX年○月△日	工事名称 ○○邸新築工事	図面No
	一級建築士○○大臣登録第○○号 建築太郎		図面名称 構造詳細図(1)(例)	

○継手及び仕口の構造方法

柱脚及び柱頭の仕口

	(い) 短ほぞ差し	(い) かすがい打ち	(ろ) 長ほぞ差し込み栓打ち	(ろ) かど金物CP・L	(は) かど金物CP・T	(は) 山形プレートVP2
柱頭						
上下階						
柱脚						

一級建築士事務所 ○○○建築設計事務所	一級建築士事務所○○知事登録第○○号	作成日 XX年○月△日	工事名称 ○○邸新築工事	図面No
	一級建築士○○大臣登録第○○号 建築太郎		図面名称 構造詳細図(2)(例)	

○継手及び仕口の構造方法

柱脚及び柱頭の仕口

	(に) 羽子板ボルトSB・F2(E2)、羽子板パイプSP・E2	(に) 短ざく金物S(スクリューくぎなし)	(ほ) 羽子板ボルトSB・F(E)、羽子板パイプSP・E	(ほ) 短ざく金物S(スクリューくぎあり)
柱頭	<p>羽子板ボルト SB・F2 1-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40</p> <p>羽子板パイプ SP・E2 2-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40</p> <p>※羽子板ボルトSB・E2でも可</p>		<p>羽子板ボルト SB・F2 1-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40 1-スクリューくぎZS50</p> <p>羽子板パイプ SP・E 2-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40 1-スクリューくぎZS50</p>	
上下階	<p>羽子板ボルト SB・F2 1-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40</p> <p>羽子板パイプ SP・E2 3-六角ボルトM12 3-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40</p> <p>羽子板ボルト SB・F2 1-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40</p> <p>羽子板パイプ SP・E2</p>	<p>六角ボルトM12</p> <p>スクリューくぎなし ZS50</p> <p>短ざく金物S 2-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40</p>	<p>羽子板ボルト SB・F 1-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40 1-スクリューくぎZS50</p> <p>羽子板ボルト SB・F 1-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40 1-スクリューくぎZS50</p> <p>羽子板パイプ SP・E 2-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 1-角座金W4.5×40 1-スクリューくぎZS50</p> <p>羽子板パイプ SP・E</p>	<p>短ざく金物S 2-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40 3-スクリューくぎZS50</p>
柱脚	<p>羽子板パイプ SP・E2 2-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40</p> <p>柱</p> <p>土台</p> <p>座掘り</p> <p>基礎</p>		<p>羽子板パイプ SP・E 2-六角ボルトM12 2-六角ナットM12 2-角座金W4.5×40 1-スクリューくぎZS50</p>	

一級建築士事務所 ○○○建築設計事務所	一級建築士事務所○○知事登録第○○号	作成日 XX年○月△日	工事名称 ○○邸新築工事	図面No
	一級建築士○○大臣登録第○○号 建築太郎		図面名称 構造詳細図(3)(例)	

○継手及び仕口の構造方法

柱脚及び柱頭の仕口

柱と土台の仕口

柱頭	(へ) 引き寄せ金物S-HD10	(と) 引き寄せ金物S-HD15	(ち) 引き寄せ金物S-HD20	(り) 引き寄せ金物S-HD25	(ぬ) 引き寄せ金物S-HD15×2	(長ほぞ差し+込み栓打ち)
	(はりの仕口)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)
	(小屋ばり+軒げたとの仕口及び取合い)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)
上下階	(軒げた+たる木の仕口)	(くら金物)	(くら金物)	(くら金物)	(くら金物)	(くら金物)
	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)
	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)
柱脚	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)
	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)
	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)	(大入れあり掛け)

一級建築士事務所 ○○○建築設計事務所	一級建築士事務所○○知事登録第○○号	作成日 XX年○月△日	工事名称 ○○邸新築工事	図面No
	一級建築士○○大臣登録第○○号 建築太郎		図面名称 構造詳細図(4)(例)	